



THE ROTARY CLUB OF NAGANO WEST

長野西ロータリークラブ

例会 毎週金曜日 12:30~13:30 ホテル国際2 1
事務局 〒380-0838 長野市県町576 ☎026(235)2800 FAX 026(235)0016
e-mail:nwrc1987y@sweet.ocn.ne.jp



会長／南 信行 幹事／若麻績信昭 クラブ会報委員長／西沢 徹
SAA／飯田 弘己 副 SAA／宮原 友昭

第1448回例会 2017年（平成29年）10月6日（金）
第1449回例会 2017年（平成29年）10月15日（日）地区大会

ロータリー：変化をもたらす ROTARY：MAKING A DIFFERENCE

会長挨拶 南 信行会長

RIの社会奉仕活動の財布とその分配をする部門がロータリー財団で、クラブでその役目をしているのがニコBOXです。

これは、日本独自のシステムで、どこで何時始まったかは二通りの説があります。一つは東京ロータリークラブが、昭和10年関東大震災の被災孤児を、東京ロータリーホームという孤児院で世話をしていましたが、その子供達を多摩川園という遊園地に連れていくための資金集めで、会員が段ボールの箱を持って、例会場を回ってお金を集めたと言う説と、昭和11年の地区協議会で大阪ロータリークラブの会員が、社会奉仕に関するプレゼンテーションで、資金集めの方法として何か良いことがあった時、めいめいがニコニコとして応分のお金を自発的に入れたらどうかと言うことになり、初めに大阪ロータリーで実施されたと言う説です。

「個人奉仕」が理念のロータリーでは、クラブとしての社会奉仕は、個人の自発的な意思が集めたものと考え、会費ではなく寄付により資金を調達するのです。外国の多くのクラブでは奉仕活動ごとに寄付をしますが、日本ではニコニコBOXにあらかじめ資金をプールしておいて社会奉仕活動に使うクラブが多いようです。

西ロータリーでは、本年度のニコBOX収入を190万円見込んでいます。一人当たり3万8千円で、会費徴収時にニコボックス分として2万円を皆さんより頂いていますが、これではとても足りず、更なる応分の善意をお願い申し上げます。

10月のお祝い事 おめでとうございます



<会員誕生記念> 藤澤克彦さん 林 智成さん
瀧澤 聡さん 若麻績信昭さん 綿貫隆夫さん
<夫人誕生記念> 南ゆき子さん 藤澤由佳子さん
<結婚記念会員> 青木茂人さん 池田修平さん
小出昭雄さん 西沢 徹さん 斎藤 泉さん
鈴木都美雄さん 高橋英司さん 高井 亘さん

幹事報告 若麻績信昭幹事

- ・10月15日(日)地区大会出席の方は、9時にホテル国際21フロントロビーに集合して下さい。
- ・再来週の10月20日は11：45～クラブ協議会開催します。
- ・ロータリーレート1ドル：112円

10/20 本日のプログラム

会員卓話 大橋 東二郎さん

例会案内

10月28日(土) 森林(もり)例会
*27日の例会はありません。

出席・ニコBOX報告 坂本千尋例会運営委員長

10/6 (会員51名) 出席33名前々回修正出席率89.79%

- ・柄澤重登さん☆凄い！凄い！信濃グランセローズ独立リーグチャンピオンシップ優勝しました。更なる上、日本一のグランドチャンピオンシップの夢に7日8日と挑戦します。楽しみが増え、更なるニコBOX投入が増える事を期待します。
- ・若麻績信昭さん☆卓話します。

・合計 6,000円 ・スヌーピー 4,963円

・累計 278,606円

ダメ・ゼッタイ運動について 井上社会奉仕委員長

例年通り薬物乱用防止の為、ダメゼッタイ普及運動の募金箱を設置、ご協力宜しくお願いします。

森林(もり)委員会より 太田裕志副委員長

28日開催の森林(もり)例会には大勢の皆様のご出席ご協力を宜しくお願いします。

職業奉仕委員会より 伊東義次委員長

ロータリーの友10月号配布しました。RI会長のメッセージ、各クラブの活動等掲載されています。色々な事を知る為にも是非目をお通し下さい。

第1449回 2017～2018年度地区大会

10月14～15日(日) 出席：会員21名 IAC：3名

「今こそ未来を！」のテーマのもと長野東RCホストによりホテル国際21で開催。



会員卓話 若麻績信昭幹事

「地区補助金制度」



昨年12月4日に南会長と2人で「地区補助金の管理セミナー」を受けに松本大学に行きました。

例年当クラブで補助金の申請を行っているのは10月の森林(もり)の事業です。今年は長野女子高等学校インターアクトクラブの生徒さんが、多数参加されるので、例年以上の見積り額となりましたが、昨年まで補助金は、見積金額の半額のところ、今年は三分の二支給とのことなので、安心して申請書を提出しました。

その補助金が決定したとのことで、再び松本大学を訪れたのが、7月30日でした。地区委員の説明では、今年の補助金総額は800万円。昨年39クラブに補助金を支給し、今年は46クラブからの応募の内3クラブが、書類審査で削られました。

1. 米山奨学生への補助 領収書の管理が困難
2. プロゴルファーを目指す学生への補助 ゴルフはブルジョアのスポーツ
3. 近郊の小学生の野球大会への補助 昨年当日雨で中止となり、地区に補助金を返金しようとした。地区では返金は絶対受け取らない

43クラブの補助金は、最低が600ドル、最高が3,270ドル。当クラブは2,180ドル、241,980円でした。各クラブの事業内容を見ると、これで3,270ドル？と疑問が湧いてきましたが、地区の説明によると、3年前の寄付金が、150ドルに到達しているが重要で、150ドル未満は600～1,973ドル、150～200ドルが、2,000ドル、200～300ドルが3,000ドルを目安に決定したそうです。この説明で、ほとんどのクラブは納得しましたが、「うちのクラブは人数が少ないので、補助金をあてにして事業をしようと考えていたのに、こんな少ない補助金では、他のメンバーにどのように説明をすればいいのか」と訴えたクラブもありました。勿論、増額はありませんでした。

皆さん、3年後の西クラブの為に、ご協力をお願い致します。

